

外郭団体の状況

1 基本情報

団体名	日本アルプス観光株式会社		
所在地	〒390-1502 長野県松本市安曇 724-2		
代表者（職・氏名） （所属・職）	代表取締役社長 上條 敏昭	電話番号	0263-94-2536(冬) 0263-95-2321
		ホームページURL	http://www.nihonalpskankou.com
市所管課	松本市総合戦略局アルプスリゾート整備本部	電子メール	info@nihonalpskankou.co.jp
基本財産	16,000 千円	設立年月日	昭和23年8月23日
出資者	氏名・団体等名称	出資等額	出資等比率
	松本市	4,800 千円	30.0 %
	株式会社五千尺	2,206 千円	13.8 %
	上條敏昭	1,455 千円	9.1 %
	(株)燕山荘	1,228 千円	7.7 %
	株式会社中島屋ほか194者	6,311 千円	39.4 %
設立目的	次の事業を営むことを目的として設立 1 安曇村建設に関する調査研究並びに活動を積極的に推進する 2 観光施設の建設及び経営 3 土産品その他の斡旋及び販売 4 観光に対する各種案内 5 その他観光に付随する会社経営上必要なる事業		
寄付行為（定款）に掲げる事業	上記のとおり		

2 主要事業

事業名①			事業概要				
観光施設経営			上高地観光センター内売店経営 上高地小梨平キャンプ場経営				
事業区分	主体区分	収支区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度予算	
収益事業	自主事業	収入額	75,703 千円	115,741 千円	168,927 千円	278,020 千円	
活動指標・成果目標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
収入については前年度比205.4%前前年67.8%を目指す。変動費の支出については原価管理をして抑えていく。		千円	計画	239,000	157,911	162,037	200,000
			実績	75,703	115,741	168,927	278,020
		達成・未達成の理由等	コロナウイルス、群発地震、大雨、クマによる人身事故のため減収となる	引き続きコロナウイルス、群発地震、大雨、クマ出没により減収となる	コロナウイルス等の状況は変わらないが信州割、全国割実施により回復の兆しが見えた	シーズン通して観光客の入込数は増加した。天候も好天が続いた。利用料金を引上げた	

事業名②			事業概要			
事業区分	主体区分	収支区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度予算
			千円	千円	千円	千円
活動指標・成果目標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			計画			
			実績			
		達成・未達成の理由等				

3 組織の状況

(1) 役職員数の状況

(単位：人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
役員数	9	9	9	9
常勤	1	1	1	1
市派遣	0	0	0	0
市職員OB	1	1	1	1
その他	0	0	0	0
非常勤	8	8	8	8
市兼任	1	1	1	1
市職員OB	0	0	0	0
その他	7	7	7	7
職員数	2	2	2	2
常勤	2	2	2	2
市派遣	0	0	0	0
市職員OB	0	0	0	0
その他	2	2	2	2
非常勤	0	0	0	0
市兼任	0	0	0	0
市職員OB	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
見直し等の取組み	人材育成 正規職員の増員	人材育成 正規職員の増員	人材育成 正規職員の増員	人材育成 正規職員の増員

(2) 平均年齢及び年収（市派遣職員を除く）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
役員平均年齢（常勤）	63.0 歳	64.0 歳	65.0 歳	66.0 歳
役員平均年収（常勤）	6,000 千円	6,000 千円	6,000 千円	6,000 千円
職員平均年齢（常勤）	34.5 歳	39.5 歳	40.5 歳	41.5 歳
職員平均年収（常勤）	4,000 千円	4,100 千円	4,000 千円	4,200 千円

(3) 給与等の適正化の状況（市派遣職員を除く）

現在の給与体系		今後の見直し予定	
●	団体独自の給与体系		有 予定時期（ ）年度～
	市の給与体系を準用	●	無
	その他（ ）		その他（ ）

4 財務の状況

(1) 財務諸表数値 (抜粋)

(単位：円)

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度
増(減)正味計算書 正味財産	経常損益 又は 当期経常増減額①	-41,784,416	-17,366,596	7,295,076
	(内、市からの 補助金・委託料等)	0	0	0
	当期損益 又は 当期一般正味財産増減額②	-37,515,516	-17,549,096	7,112,576
	経常収益計	-60,553,302	-22,227,132	2,102,014
	経常外収益計	20,160,675	6,177,572	6,472,120
貸借対照表	資産合計	410,886,010	392,461,901	395,719,800
	負債合計	16,245,927	15,370,914	11,516,237
	流動資産	209,892,330	207,173,315	225,449,064
	流動負債	2,580,527	5,706,314	5,852,437
	固定資産	177,197,999	162,672,017	148,833,279
	自己資本(正味財産)	394,640,083	377,090,987	384,203,563
長期借入金残高 (1年以内返済含む)		13,665,400	9,664,600	5,663,800

- ① 新公益法人会計基準 ⇒ 当期経常増減額
 社会福祉法人会計基準 ⇒ 事業活動収支計算書の経常収支差額
- ② 新公益法人会計基準 ⇒ 当期一般正味財産増減額
 社会福祉法人会計基準 ⇒ 事業活動収支計算書の当期活動収支差額
 株式会社 ⇒ 税引後当期純利益(損失)

(2) 市の財政支出等の状況

(単位：円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市の財政支出等の合計	0	0	0
補助金	0	0	0
事業費補助金			
運営費補助金			
設備投資に係る補助金			
負担金			
交付金			
委託料	0	0	0
指定管理料(非公募)			
一者随意契約委託料			
その他委託料			
貸付金(期中借入額)			
出資・出捐金(追加額)			
その他			
市の貸付金残高			
その他の財政援助の状況			

5 経営状況（評価指標）

指 標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
損失の有無		損失が出ている	損失が出ている	損失が出ていない
債務超過の有無	資産合計 － 負債合計	債務超過でない	債務超過でない	債務超過でない
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	8,133.7 %	3,630.6 %	3,852.2 %
固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資産}}$	44.9 %	43.1 %	38.7 %
市職員比率	$\frac{\text{常勤職員数（市職員）}}{\text{常勤職員数}}$	0.0 %	0.0 %	0.0 %
財政的依存度	$\frac{\text{市の財政支出等合計}}{\text{経常収益＋経常外収益}}$	0.0 %	0.0 %	0.0 %

6 経営改革の推進（令和5年度～令和8年度の計画）（※ 詳細は、別紙「経営計画」のとおり）

見直し方針		老朽化した施設の解体及び再整備 職員体制の確立 施設利用に係る安全の確保
取組目標	1 業務に関する計画	顧客管理による固定客の増、商品管理によるコストの削減をする
	2 財務に関する計画	利用率増により施設利用料の増
	3 施設等に関する計画	使用していない施設の解体撤去返地。食堂売店受付風呂の建て替えをする
	4 組織・人員に関する計画	人材を育成し、職員数を2名から3名に増員する
	5 その他	利用料値上げ、販売商品の値上げを図る

経 営 計 画

団 体 名	日本アルプス観光株式会社	代表者	代表取締役社長 上條 敏昭	基本財産（千円）	資本金 16,000千円
		所管課	アルプスリゾート整備本部	市出資等割合	4,800千円(30%)

取 組 目 標	指 標／単 位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	目 標 達 成 の た め の 手 順 ・ 方 法 ／ 特 記 事 項
		実績値	実績値	目標値	目標値	目標値	目標値	
1 業務に関する計画								
県内中学校キャンプ受け入れ		0校	2校	2校	6校	7校	8校	ホームページ、フェイスブックの充実
県外中学校キャンプ受け入れ		0校	0校	0校	1校	1校	1校	ホームページ、フェイスブックの充実
外国人観光客の受け入れ				韓国＋台湾＋タイ＋欧米				積極的な営業活動
外国人登山客の受け入れ		なし	なし	韓国＋台湾＋タイ＋欧米				積極的な営業活動
リピーター(固定客)の増加		DM発送	DM発送	DM発送	DM発送	DM発送	DM発送	定期的なDM発送、会員カード発行中
2 財務に関する計画								
固定資産税削減								不使用施設の解体撤去
原価管理によるロスの削減			定期的に棚卸しを実施					適正在庫、適正仕入れ
変動費用の削減			食品及び商品賞味期限確認					前年実績値の把握
			消耗品は適正在庫					
3 施設等に関する計画								
施設の保守整備管理				食堂屋根修理				ケビンの屋根、外壁塗装、畳替え
不使用施設の解体撤去返地								実施計画により実施していく
食堂売店受付風呂棟の改築					基本計画、実施計画策定			実施計画により実施していく
危険木、支障木の伐採				キャンプ場・ケビン周りの安全確保				
クマ笹刈り払い				キャンプ場・ケビン周りの見通し改善				
4 組織・人員に関する計画								
若い人材育成			スタッフのリピーター率を上げる					宿舎整備
新規職員採用			スタッフとの個人面談実施					福利厚生の充実
			松本市職員退職後の雇用を進めたい					松本市政を理解している人は必要と考える
施設間の人事交流を図る			小梨平及びピッケルの両施設で競い合い協力して収益を上げてい					定期的な人事異動
5 その他								
					新型コロナウイルス感染症の影響で観光地への観光客の入込は激減しました 令和4年10月に緩和され、外国人の入込が増えてきています 令和5年はシーズンを通して上高地地区は賑わいました 令和6年以降の観光客の入込数は想像が付きません キャパシティが決まっている施設ですので無理のない運営をしていきます			